

小中一貫教育を研究している小中学校 (研究グループ)

平成 23 年度から、10 組の研究グループ (右表の小中学校 22 校) において、小中一貫教育の研究を始めています。研究グループでは、小中学校の先生同士が協力して、教科における子供たちの課題を改善するためのカリキュラム (指導計画) を作成したり、教え方の工夫を研究したりしています。24 年度には、中学校の先生が小学校の先生と協力して、定期的に小学生を教える「乗り入れ授業」を、一部の研究グループでモデル的に行います。

研究グループは、25 年度から順次増やし、すべての中学校区へ広げる計画です。

小学校の先生から

学習指導要領が新しくなり、小学校で教えることが増えてきた。中学生の学習状況を確認しながら、小学校で教えるべきことを子供たちにしっかり身に付けさせたい。



中学校の先生から

今まで小学校の教科書を見たことはあったが、授業でどう教えているのかを詳しく見たことはなかった。小学校の授業を参考にして、中学校でも継続して学力や体力を伸ばしたい。

平成 23・24 年度研究グループ

旭丘中学校
旭丘小学校・小竹小学校
豊玉第二中学校
豊玉第二小学校・豊玉東小学校
練馬中学校
春日小学校
豊浜中学校
旭町小学校
光が丘第一中学校
光が丘四季の香小学校
光が丘第三中学校
光が丘夏の雲小学校
石神井南中学校
下石神井小学校
上石神井中学校
上石神井小学校
三原台中学校
泉新小学校
八坂中学校
八坂小学校

小中一貫教育を進めています



中学生が小学生に紙芝居の読み聞かせ
(石神井南中学校・下石神井小学校)



小学生が中学校の部活動を体験
(旭丘中学校・旭丘小学校・小竹小学校)

全小中学校でめざします！

授業改善による
**学力・体力
の向上**

学習意欲の向上

連携指導による
**豊かな人間性・
社会性の育成**

自己肯定感の高まり

滑らかな接続による
**安定した
学校生活**

不登校の減少

小中一貫教育

練馬区教育委員会

小中一貫教育校「大泉桜学園」の取組

～ 平成 23 年 4 月開校 ～

小中一貫教育校「大泉桜学園」では、中学 1～3 年生を 7～9 年生と呼んでいます。1～4 年生のたてわり班での遠足や 5～9 年生合同の飯ごう炊さんのほか、ランチルームで交流給食を行うなど異学年の交流に力を入れています。



1年生と7年生の合同入学式

5・6 年生は、7～9 年生と同じ校舎で 50 分授業を受けたり、社会と理科で教科担任制を取り入れたりなど、接続期を重視した取組も進めています。部活動や児童・生徒会活動は、5 年生から 9 年生まで一緒に活動しています。

先生も小学校籍・中学校籍の区別なく、一つの職員室で机を並べ、児童・生徒の情報を共有するなど、先生全員で 1 年生から 9 年生 (中学 3 年生) までの子供たちに関わっています。

小中一貫教育のフォーラム開催

＝平成 24 年 11 月＝

小中一貫教育校「大泉桜学園」と小中一貫教育を研究している小中学校 (上記) の取組を発表するフォーラムを、平成 24 年 11 月下旬に練馬文化センターで開催する予定です。

平成 24 年 (2012 年) 3 月発行
練馬区教育委員会

学校教育部
新しい学校づくり担当課
教育指導課

〔平成 24 年 4 月より組織改正〕
教育振興部 教育企画課
教育指導課

電話 (03) 5984-1034